

イベント開催時のチェックリスト

【第7版（令和4年9月版）】

開催概要	本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。	
イベント名	近畿化学協会触媒・表面部会 ナノ材料の表面分析講習	
出演者・チーム等	古南博(近大理工)、亀川孝(阪公大院工)、堀内悠(阪公大院工)、東正信(阪公大ReCAP)、山本旭(京大院人環)、田中淳皓(近大理工)、桑原泰隆(阪大院工)、朝倉博行(近大理工)、松岡雅也(阪公大院工)、水垣共雄(阪大院基礎工)、福康二郎(関大環境都市工)、谷屋啓太(神戸大院工)、吉田朋子(阪公大ReCAP)	
開催日時	令和4年11月24日9時30分～17時30分、 11月25日9時30分～16時45分	
開催会場	近畿大学東大阪キャンパス38号館2階多目的利用室	
会場所在地	大阪府東大阪市小若江3-4-1	
主催者	一般社団法人近畿化学協会 (触媒・表面部会)	
主催者所在地	大阪府大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階608号室	
主催者連絡先	(電話番号) 06-6441-5531	(メールアドレス) catal@kinka.or.jp
収容率 (上限) いずれかを選択	大声なしで開催	
	<input checked="" type="checkbox"/> ①収容定員あり 100%	<input checked="" type="checkbox"/> ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	大声ありで開催	
	<input type="checkbox"/> ③収容定員あり 50%	<input type="checkbox"/> ④収容定員なし 十分な人ととの間隔(最低1m)
「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催		
	<input type="checkbox"/> ⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100% 大声ありのエリア：50%	<input type="checkbox"/> ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 十分な人ととの間隔(最低1m)
	102名	—
参加人数(注)	52名	
その他 特記事項	【大声なしについて】講演者、司会、質問者に発言は限られる。またマイクを利用することを基本とする。	

感染防止策チェックリスト

【第7版（令和4年9月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策

（1） 感染経路に応じた感染対策

- 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底
- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

（※）※マスクの着用については、厚生労働省HP [\[マスクの着用について\]](#) を参照。

「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合、上記対策に加えて、

- 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それそれぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保
- 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施

①飛沫感染対策

- 機械換気による常時換気又は窓開け換気
- 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】
- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

②エアロゾル 感染対策

- イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

③接触感染対策

感染防止策チェックリスト

【第7版（令和4年9月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策

（2）その他の感染対策

④飲食時の 感染対策

- 前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知

※会場内の飲食を禁止としているため未チェック

⑤イベント前の 感染対策

- 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

⑥感染拡大対策

- イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑦出演者や スタッフの 感染対策

- 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
- 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施